

# ①6 七反田番場山7号古墳



七反田番場山7号古墳 石室



羨道部側壁

データ

時期	7世紀中頃
墳形	円墳
規模	直径14m
埋葬 主体部	横穴式石室

七反田番場山7号古墳は、番場山の南斜面上に立地する。東側の墳丘の裾に外護列石が残っていた。玄室内の側壁には河原石、羨道の側壁には河原石と立地する山の礫を使っている。石室内からは、須恵器、土師器が出土した。